



2011～2012 年度  
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

# Weekly Report Niigata



心の中をみつめよう  
博愛を広げるために

2011～12 年度 国際ロータリーのテーマ



2011～2012 年度  
新潟ロータリー会長

佐藤 紳一

新潟 RC 4月第2例会 (2012.4.10) No.2939

## (1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

## (2) 佐藤 紳一会長挨拶

柔らかな日差しにコートを脱ぐように、桃色のつぼみ達は春を連れてくる。春の季節のフレーズがあります。4月10日は婦人デーです。選挙の参選権を得た日を記念しております。アゴで使われている私としては？マークです。

4月3日前橋RC観桜会はマンドリン、演奏、コーラス。特に素晴らしかったのはマンドリンをバックに萩原朔太郎の詩の朗読したのは感動ものでした。でも外は春の嵐。逃げるように帰港につきました。いったい誰のせいでしょうか？

前にもちょっとふれましたが、由紀さおりの『1969』がギリシャで大ヒットしているそうです。欧州で日本人の歌をヒットさせることはとても難しいことです。『1969』も欧州各国で特に目立っているわけではないようですが、なぜギリシャなのか？音楽評論家の富澤一成氏はこう分析しております。「歌声はもちろん『1969』の収録曲が、69年の日本でヒットした曲という点が不安な日々を送るギリシャの人々を引きつけたのではないだろうか」当時は五月革命、ベトナム反戦運動、世界が不安定だった時代、日本でも学生運動や安保闘争がピークを迎え『夜明けのスキヤット』のような哀愁を帯びた曲に人々は癒しを求めました。「経済危機下のギリシャでは69年の日本と似た社会不安が広がっている。そんななか、ギリシャ人も無意識に求めているのかもしれない。」と富澤氏は結んでいます。ある女性評論家は「スーザン・ボイルより癒される」と言っていますが、口の悪い人は「ルールールルル♪」ならギリシャでも通じると言っています。

今週は先週よりレベルもラベルも落ちますが、世界情勢について話してみました。

## (3) 委員会報告

・細野義彦社会奉仕委員長より恒例の緑の羽募金協力依頼があった。(18、401円の御協力)

#### (4) 幹事報告(高橋 秀松幹事)

・例会終了後 地区大会担当リーダー会議を4階杉の間で開催致します。

・6月9日 小千谷ロータリークラブ創立50周年記念式典が開催されます。

詳細、お申し込みは事務局へ4月20日までにお願い致します。

・6月1日 日台ロータリー親善会議が京都市にて開催されます。詳細、お申し込みは事務局へお願い致します。

・5月1日は規定休会となり例会を開催致しません。

#### (5) 会員スピーチ

「スマートフォンでスマートライフ」

(株)NTTドコモ 新潟支店長 鳥塚 滋人君

#### 4月17日の例会予定

会員スピーチ「平成24年度税制改正について」

SMBC日興証券(株)新潟支店長 井上 裕詞君

ホームページを更新致しました!

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>